

令和3年度

ナラ枯れ被害対策検討会

日 時：令和3年10月14日（木）10：00～

場 所：フォレストパークあだたら レクチャーセンター

二本松市永田 字長坂国有林14は林小班

福島森林管理署

次 第

○ 日 時 令和3年10月14日(木) 10:00~15:00

○ 場 所 座 学 フォレストパークあだたら ビジターセンター内レクチャーホール
福島県安達郡大玉村玉井字長久保 68 (0243-48-2040)

現地検討 福島県二本松市永田 長坂国有林 14 は林小班外
(駐車場) 陽日の郷(ゆいのさと) あづま館 第2駐車場

○ 日 程 1. 開会(10:00)

2. 主催者挨拶

3. 日程説明等

4. 福島署管内のナラ枯れ被害状況等について

5. 座学

演題「ナラ枯れ被害の実態と防除方法」(10:20)

講師 山形大学 農学部 客員教授 齊藤正一様

6. 質疑応答

〈 昼 食 ・ 移 動 〉

7. ナラ枯れ被害の防除方法の実習(13:20)

講師 山形大学 農学部 客員教授 齊藤正一様

8. 意見交換・質疑応答

9. 閉会(15:00)

令和3年度 ナラ枯れ被害対策検討会 参加者名簿

令和3年10月14日(木)

○ 森林管理局・署（支署）

	役 職	氏 名 (敬称略)
磐城森林管理署 (午後のみ)	署長	鈴木 明
〃 (午後のみ)	森林技術指導官	埴 栄 一
〃 (午後のみ)	総括森林整備官	飯 村 善 美
〃 (午後のみ)	森林整備官	永 野 み ち る
〃 (午後のみ)	事務管理官	伊 部 智 善
会津森林管理署	森林技術指導官	小 島 一 夫
〃	主任森林整備官	冠 木 晋
〃	首席森林官	大 杉 浩 行
〃	森林整備官	江 川 未 来
会津森林管理署南会津支署	森林整備官	酒 井 響
福島森林管理署	署長	田 坂 仁 志
〃	流域管理調整官	坂 本 英 男
〃	森林技術指導官	益 子 茂
〃	総括森林整備官	高 橋 敏 明
〃	主事 (森林育成)	田 垣 知 寿 子
〃	郡 山森林事務所 地域統括森林官	佐 藤 信 幸
〃	郡 山森林事務所	吉 野 和 久
〃	土 湯森林事務所 首席森林官	佐 藤 誠 司
〃	玉ノ井森林事務所 主事	武 藤 暢 光
〃	小野町森林事務所 森林整備官	石 川 喜 規
〃	都 路森林事務所 地域技術官	藤 本 康 寛
	計	21

○ 県、市町村

福島県県北農林事務所	森林林業部 林業課 主査	橋 本 正 伸
福島県県中農林事務所	林業課長	掃 部 康 宏
〃	技師	斎 藤 翔 太
二本松市	農業振興課 主任主査	安 田 忠 寛
田村市	農林課 主査	佐 藤 稔
〃	農林課 主事	助 川 剛 史
南会津町役場南郷総合支所	振興課 農林建設係 副主査	馬 場 匡 平
	計	7

○ 森林組合等

福島県北森林組合	事業係長	滝 田 悦 史
ふくしま中央森林組合	小野事業所長	石 井 和 正
〃	岩瀬事業所長	鈴 木 清 人
〃	森林整備・販売係長	佐 藤 博 志
〃	都路事業所	渡 辺 和 雄
田村森林組合	森林生産技術課長	渡 辺 崇
〃	森林経営課 主事補	古 瀬 希 啓
阿武隈川流域活性化センター	事務局長	村 上 勝 男
	計	8

○ 林業事業体等（福島県意欲と能力のある林業経営者登録事業体）

ふくしま緑の森づくり公社	業務課長補佐	村 上 宜 己
浜崎製材株式会社	取締役常務	石 川 和 弘
有限会社武田林産	代表取締役	武 田 義 盛
〃	取締役	武 田 義 一
〃	班長	高 橋 恒 久
〃		安 田 勝 男
	計	6

ナラ枯れ被害対策検討会案内図

検討会会場

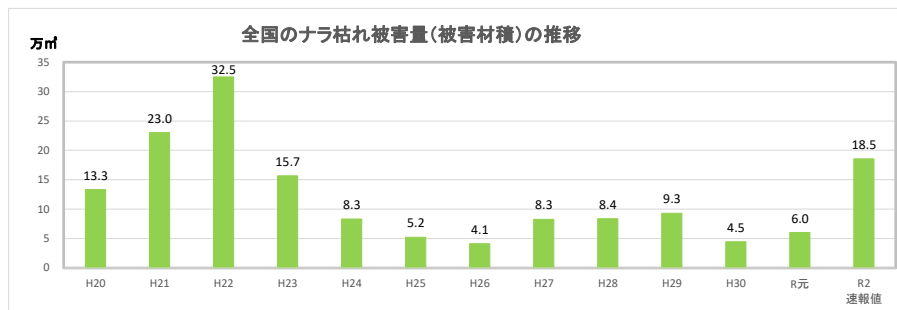
駐車場 陽日の郷あづま館 第2駐車場

二本松市岳温泉1丁目5



座学会場から検討会会場へ





都道府県別ナラ枯れ被害量(被害材積)の推移(総数)

(単位：千m³)

区分	年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2速報値	対前年度比
北海道		-	-	-	-	-	-	-
青森県		-	0.1	1.2	1.5	9.6	19.8	205%
岩手県		2.0	5.3	8.8	3.4	4.5	7.0	155%
宮城県		3.9	2.5	6.6	3.4	3.1	3.3	107%
秋田県		10.4	15.9	13.1	5.6	9.0	22.7	252%
山形県		2.4	5.1	4.5	0.9	1.5	2.3	157%
福島県		3.5	3.9	6.9	4.2	5.8	21.1	363%
茨城県		-	-	-	-	-	0.1	皆増
栃木県		-	-	-	-	-	0.0	皆増
群馬県		0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.8	316%
埼玉県		-	-	-	-	0.0	0.8	3164%
千葉県		-	-	0.1	0.2	0.7	9.0	1343%
東京都		-	-	-	-	0.0	1.1	21620%
神奈川県		-	-	0.2	1.0	1.3	11.9	950%
新潟県		0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	1.5	467%
富山県		0.0	0.0	0.0	-	-	-	-
石川県		0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	450%
福井県		0.2	0.2	0.0	0.0	0.1	2.8	2880%
山梨県		-	-	-	-	0.0	3.6	9208%
長野県		0.8	0.2	0.2	0.3	0.3	3.7	1349%
岐阜県		0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	1909%
静岡県		1.6	0.9	0.8	0.4	2.9	9.9	342%
愛知県		3.4	1.2	0.7	0.4	0.2	0.2	86%
三重県		0.7	1.0	1.9	0.9	0.3	0.4	159%
滋賀県		0.8	0.3	0.1	0.2	0.2	0.6	329%
京都府		2.4	2.3	1.1	0.4	0.3	0.6	213%
大阪府		12.4	5.7	3.2	2.1	0.4	1.1	304%
兵庫県		2.8	4.8	9.4	5.8	3.3	5.1	153%
奈良県		3.4	17.9	18.6	5.0	3.2	3.0	94%
和歌山県		0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	1.7	749%
鳥取県		12.9	7.6	10.3	4.6	7.1	11.9	168%
島根県		1.3	0.8	1.0	0.5	0.4	1.6	364%
岡山県		0.5	0.8	1.4	1.7	4.2	29.5	707%
広島県		0.4	1.0	1.0	0.8	0.7	1.6	249%
山口県		0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	304%
徳島県		0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.8	324%
香川県		-	-	-	-	0.2	0.9	601%
愛媛県		-	-	-	-	-	-	-
高知県		0.0	0.0	-	-	0.0	0.2	549%
福岡県		-	-	-	-	0.0	0.2	1420%
佐賀県		-	-	-	-	0.0	0.0	219%
長崎県		-	0.2	0.2	0.1	-	1.0	皆増
熊本県		-	-	-	-	0.0	2.7	26690%
大分県		-	-	-	-	-	-	-
宮崎県		5.0	1.0	0.3	0.1	0.0	0.0	676%
鹿児島県		11.0	4.3	0.5	0.3	0.1	0.2	321%
沖縄県		-	-	-	-	-	-	-
合計		82.8	83.6	93.1	44.7	60.5	185.5	307%

注1 民有林については、都道府県からの報告による。
 2 国有林(官行造林地を含む。)については、森林管理局からの報告による。
 3 都道府県ごとに小数点以下第二位を四捨五入した。
 4 四捨五入により合計と一致しない場合がある。
 5 被害の発生していないものを「-」、50m未満の被害が発生しているものを「0.0」としている。

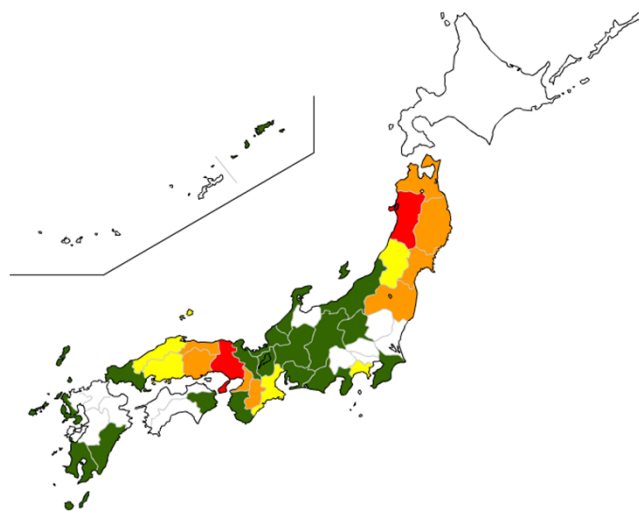
○ ナラ枯れ被害量（発生都道府県数）の推移

凡例	
	被害なし
■	0.0~0.5千m ³
■	0.5~1.0千m ³
■	1.0~5.0千m ³
■	5.0千m ³ 以上

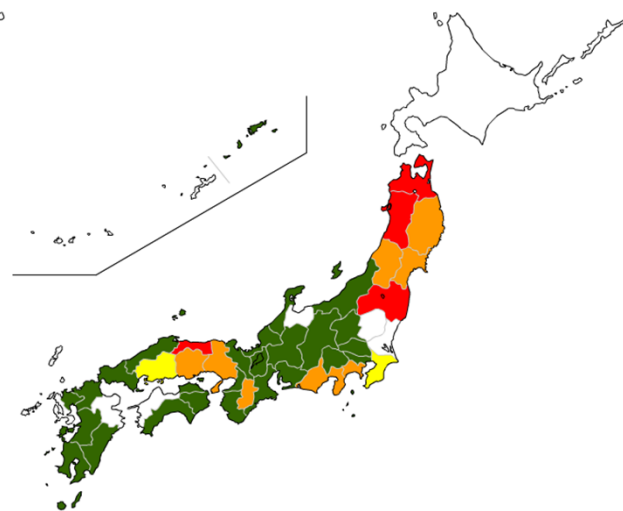
H30年度

R元年度

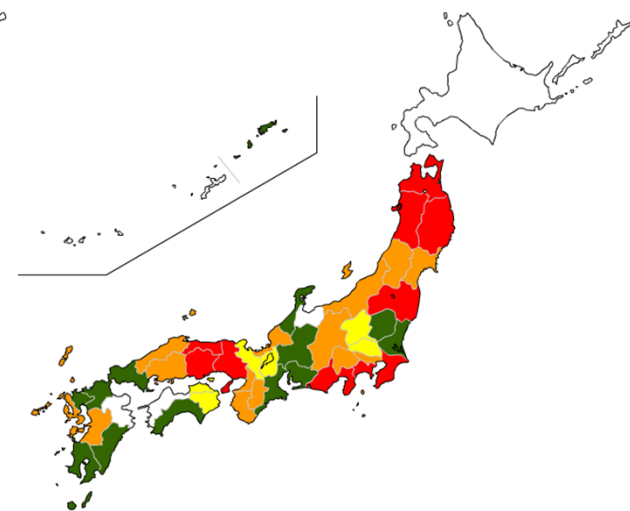
R2年度（速報値）



（ 32 府県
4.5 万m³ ）



（ 39 府県
6.0 万m³ ）



（ 42 都府県
18.5 万m³ ）

民有林における都道府県別ナラ枯れ被害量(被害材積)の推移

(単位：千m³)

年度 区分	H28	H29	H30	R1	R2 速報値	対前年度比
北海道	—	—	—	—	—	—
青森県	0.0	0.2	0.6	6.9	12.5	181%
岩手県	3.7	6.2	2.1	2.9	4.5	159%
宮城県	1.4	4.7	3.2	2.8	2.9	104%
秋田県	14.0	12.1	5.3	7.2	16.1	224%
山形県	4.6	4.0	0.7	1.4	2.2	163%
福島県	3.1	5.5	3.6	4.6	15.0	323%
茨城県	—	—	—	—	—	—
栃木県	—	—	—	—	0.0	皆増
群馬県	0.0	0.1	0.3	0.2	0.8	318%
埼玉県	—	—	—	0.0	0.1	284%
千葉県	—	0.1	0.2	0.7	9.0	1338%
東京都	—	—	—	0.0	1.1	21260%
神奈川県	—	0.2	1.0	1.2	11.7	979%
新潟県	0.1	0.2	0.1	0.3	1.5	466%
富山県	0.0	0.0	—	—	—	—
石川県	0.0	—	0.0	0.0	0.0	450%
福井県	0.2	0.0	0.0	0.1	2.3	2321%
山梨県	—	—	—	0.0	2.4	6162%
長野県	0.2	0.2	0.3	0.3	3.5	1281%
岐阜県	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	1962%
静岡県	0.4	0.3	0.3	2.4	9.8	406%
愛知県	1.2	0.7	0.4	0.2	0.2	88%
三重県	0.6	1.8	0.7	0.3	0.4	158%
滋賀県	0.2	0.1	0.1	0.2	0.5	341%
京都府	1.9	1.1	0.4	0.3	0.5	181%
大阪府	5.7	3.2	2.1	0.4	1.1	305%
兵庫県	4.6	9.3	5.7	3.2	4.9	151%
奈良県	17.2	18.2	4.9	2.8	2.7	98%
和歌山県	0.2	0.4	0.4	0.2	1.7	749%
鳥取県	6.4	8.7	3.7	4.8	8.7	179%
島根県	0.8	1.0	0.5	0.4	1.3	292%
岡山県	0.8	1.3	1.7	4.0	26.6	671%
広島県	0.8	1.0	0.8	0.7	1.5	233%
山口県	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	265%
徳島県	0.1	0.0	0.1	0.2	0.8	322%
香川県	—	—	—	0.2	0.9	599%
愛媛県	—	—	—	—	—	—
高知県	—	—	—	0.0	0.2	552%
福岡県	—	—	—	0.0	0.2	1367%
佐賀県	—	—	—	—	—	—
長崎県	0.2	0.2	0.1	—	1.0	皆増
熊本県	—	—	—	0.0	2.6	25510%
大分県	—	—	—	—	—	—
宮崎県	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	212%
鹿児島県	0.9	0.5	0.3	0.1	0.1	247%
沖縄県	—	—	—	—	—	—
合計	70.1	81.9	39.7	49.1	151.8	309%

1 都道府県からの報告による。

2 都道府県ごとに小数点以下第二位を四捨五入した。

3 四捨五入により合計と一致しない場合がある。

4 被害の発生していないものを「—」、50m³未満の被害が発生しているものを「0.0」としている。

国有林における都道府県別ナラ枯れ被害量（被害材積）の推移

・森林管理局毎の年度別被害量の推移

(単位：千m³)

区分	年度	H28	H29	H30	R元	R2 (速報値)	対前年度比
北海道森林管理局		—	—	—	—	—	—
北海道		—	—	—	—	—	—
東北森林管理局		5.2	6.9	2.9	6.7	16.9	252%
青森県		0.1	1.0	0.9	2.8	7.3	263%
岩手県		1.6	2.5	1.2	1.7	2.5	147%
宮城県		1.1	1.9	0.2	0.3	0.4	140%
秋田県		1.9	1.0	0.4	1.8	6.6	358%
山形県		0.5	0.5	0.2	0.1	0.1	103%
関東森林管理局		1.3	1.8	0.7	1.7	8.6	497%
福島県		0.8	1.4	0.6	1.2	6.1	519%
茨城県		—	—	—	—	0.1	皆増
栃木県		—	—	—	—	—	—
群馬県		—	0.0	0.0	0.0	0.7	36000%
埼玉県		—	—	—	—	—	—
千葉県		—	—	—	0.0	0.1	2150%
東京都		—	—	—	—	0.0	皆増
神奈川県		—	—	0.0	0.1	0.2	377%
新潟県		0.0	0.0	—	—	0.0	皆増
山梨県		—	—	—	—	0.1	皆増
静岡県		0.5	0.4	0.1	0.5	1.2	247%
中部森林管理局		0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	3134%
富山県		—	—	—	—	—	—
長野県		—	0.0	—	—	0.2	皆増
岐阜県		0.0	—	—	—	0.0	皆増
愛知県		—	—	0.0	0.0	—	皆減
近畿中国森林管理局		3.1	2.4	1.4	2.9	7.8	264%
石川県		—	—	0.0	—	—	—
福井県		—	—	—	—	0.5	皆増
三重県		0.3	0.1	0.2	—	0.0	皆増
滋賀県		0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	275%
京都府		0.4	0.0	—	—	0.1	皆増
大阪府		0.0	0.0	—	—	—	—
兵庫県		0.3	0.2	0.0	0.1	0.2	242%
奈良県		0.7	0.4	0.1	0.4	0.3	68%
和歌山県		—	—	—	—	—	—
鳥取県		1.2	1.5	0.9	2.3	3.3	145%
島根県		0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	32300%
岡山県		—	0.1	0.0	0.2	2.9	1397%
広島県		0.2	0.1	0.1	—	0.1	皆増
山口県		—	—	—	—	0.0	皆増
四国森林管理局		0.0	—	—	—	0.0	皆増
徳島県		—	—	—	—	0.0	皆増
香川県		—	—	—	—	0.0	皆増
愛媛県		—	—	—	—	—	—
高知県		0.0	—	—	—	0.0	皆増
九州森林管理局		3.9	0.1	0.0	0.0	0.2	5479%
福岡県		—	—	—	—	0.0	皆増
佐賀県		—	—	—	0.0	0.0	219%
長崎県		—	—	—	—	—	—
熊本県		—	—	—	—	0.1	皆増
大分県		—	—	—	—	—	—
宮崎県		0.6	0.0	—	—	0.0	皆増
鹿児島県		3.3	0.0	0.0	—	0.0	皆増
沖縄県		—	—	—	—	—	—
合計		13.5	11.2	5.0	11.4	33.7	295%

注1 森林管理局からの報告による。

2 都道府県ごとに小数点以下第二位を四捨五入した。

3 四捨五入により合計と一致しない場合がある。

4 官行造林地を含む。

5 被害の発生していないものを「—」、50m³未満の被害が発生しているものを「0.0」としている。

福島森林管理署管内のナラ枯れ被害量(被害材積)の推移 (森林被害報告)

(材積:m3)

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	対前年度比
福島市	1,425	61	150		6	8	133%
		ナラ枯防除 126			伐倒くん蒸 38		
郡山市				26	200	30	15%
					伐倒くん蒸 26	伐倒くん蒸 130	
二本松市						27	皆増
田村市						75	皆増
伊達市							
桑折町							
川俣町						41	皆増
大玉村							
小野町							
計	1,425	61	150	26	206	181	88%
		126			64	130	

※ 下段は福島森林管理署で実行した防除事業